

# 青少年「街の応援団」事業の概要（平成30年度）

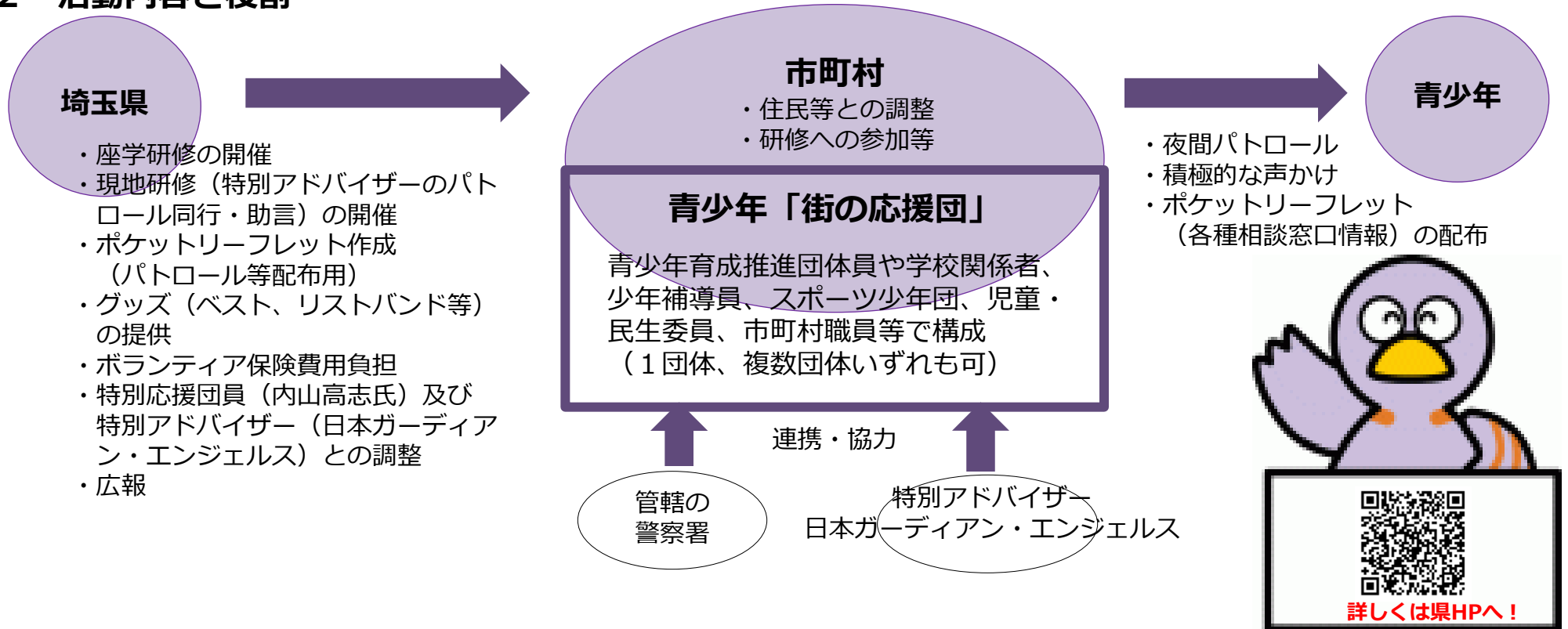
資料2-3-1

## 1 目的

平成28年に東松山市都幾川河川敷において発生した少年死亡事件や、青少年の深夜徘徊の状況等を踏まえ、子供たちに夜遊びの危険性を伝えるとともに非行防止を図るため、市町村とその住民、県、警察などの関係機関・団体が連携し、**声かけを行う非行防止夜間パトロール**を展開する。

県は、NPOと連携した研修を実施する。また、グッズの提供や関係機関との連携、積極的な広報などを通し、ボランティアの方々が一層活動しやすい環境づくりを推進する。

## 2 活動内容と役割



# 青少年「街の応援団」事業の概要 2

## 3 実施団体（平成30年度 16市町）

- |        |         |
|--------|---------|
| ① 川越市  | ⑪ 吉川市   |
| ② 飯能市  | ⑫ ふじみ野市 |
| ③ 東松山市 | ⑬ 三芳町   |
| ④ 鴻巣市  | ⑭ 滑川町   |
| ⑤ 戸田市  | ⑮ 川島町   |
| ⑥ 桶川市  | ⑯ 美里町   |
| ⑦ 北本市  |         |
| ⑧ 坂戸市  |         |
| ⑨ 鶴ヶ島市 |         |
| ⑩ 日高市  |         |



（会場 知事公館）

## 4 特別応援団員

内山 高志氏  
（プロボクシング・第39代WBA世界  
スーパーフェザー級チャンピオン）

## 5 特別アドバイザー

特定非営利活動法人  
日本ガーディアン・エンジェルズ



# 青少年「街の応援団」事業の概要 3

## 6 事前研修（子供の見守り・非行防止パトロール研修会）

応援団のスキルアップを図るため、日本ガーディアン・エンジェルス理事長の小田啓二氏を講師に迎え、少年たちの心をつかむ声かけのポイントをテーマとした研修会を開催（6月4日）。



①



②



③



④

※ 平成29年度は県内4会場で開催

# 青少年「街の応援団」事業の概要 4

## 7 現地研修（パトロール活動）

県内4市（草加市・川口市・所沢市・さいたま市）をはじめ全国で非行防止パトロールの実績が豊富な日本ガーディアン・エンジェルのメンバーを講師に迎え、現地研修を実施予定。

パトロール活動は実施団体の事情や地域の実情に応じて展開。  
講師は、団体の会合等に合わせた派遣が可能。

声かけのノウハウを習得するとともに、県や国などの相談機関をまとめたポケットリーフレットを配布するなど、少年たちの立ち直り支援につなげていく。



夜遊び・深夜徘徊は危険がいっぱい!  
様々な事件や事故に巻き込まれる危険があるよ!

- ⚠️ 非行グループに誘われる危険
- ⚠️ 暴力や恐喝にあう危険
- ⚠️ 性的被害にあう危険
- ⚠️ 違法な薬物を勧められる危険

青少年の深夜外出は「埼玉県青少年健全育成条例」により制限されています

青少年「街の応援団」とは  
青少年の深夜徘徊(夜遊び)や深夜徘徊の危険性を減らすとともに、非行防止を目的として、青少年の健全育成、犯罪防止、地域活性化、青少年の社会参加、人材育成、青少年の非行防止パトロールを実施します。

参加12市町と連絡先

【川崎市】	こども未来課	049(224)5724
【蕨市】	こども未来課	049(273)3681
【草加市】	青少年健全育成課	049(63)5005
【所沢市】	青少年健全育成課	048(544)1216
【さいたま市】	こども未来課	048(441)1800
【熊谷市】	青少年健全育成課	048(594)5565
【鴻巣市】	青少年健全育成課	049(283)1473
【狭山市】	青少年健全育成課	049(271)1111
【白雲市】	青少年健全育成課	042(989)2111
【坂戸市】	青少年健全育成課	048(961)3863
【三光町】	青少年健全育成課	049(258)0019
【蓮沼町】	青少年健全育成課	0493(56)2056

青少年「街の応援団」  
悩みごと相談・通報窓口  
～あなたのために、大人がいます～

埼玉県青少年健全育成課  
TEL 048(830) FAX 048(830)

このリーフレットを配布する所がこちらです

4



# 青少年「街の応援団」事業の概要 5

## 8 成果と課題の意見交換会の開催

1年間の成果と課題を共有するため、実施市町職員及び住民をはじめ、県内市町村関係者が集い、成果と課題について意見交換を行う（平成31年2月頃）。

（参考 平成29年度）

○ **日時** 平成30年1月26日（金） 13時30分～17時

○ **会場** 川越地方庁舎4階大会議室

### ○ **参加者**

- ・ 事業実施市町、その他市町村職員とその住民
- ・ （特非）日本ガーディアン・エンジェルズ
- ・ 県地域振興センター職員、県青少年課職員

### ○ **主な成果**

- ・ 何度か研修を受けノウハウを学ぶことで、少年たちへの声かけができるようになった。
- ・ マンネリ化していた活動が、研修などを通して刺激を受け、活性化した。
- ・ 継続的なパトロール活動と目立つ赤いベストで、子供たちを見守っていることが伝わった。

### ○ **主な課題**

- ・ 夜間のパトロールは住民にとって負担が大きい。
- ・ パトロールに出ても、子供がいないことも多い。
- ・ 実施市町村の拡大

